

各県生徒交流会 実施要項

「木製時計作り～火の国熊本で瞬間(とき)を刻め～」

普段から目にする時計に、今を生きる想いや未来への希望など「この瞬間の思い」を刻んでほしいと企画しました。今回、残念ながら新型コロナウイルスの影響で、熊本の地で九州総文祭を開催することは叶いませんでした。そのかわりに材料をお送りし、各県にて制作に取り組んでもらうことで熊本大会出場の記念となれば幸いです。

使用する木材は、球磨郡の森林組合の方に提供していただきました。さらに、熊本県立球磨工業高等学校伝統建築専攻科及び伝統建築部の皆さんに、木材のカット、加工までの作業を行っていただきました。人吉球磨地区は、今年7月に起きた「令和2年7月豪雨」により、甚大な被害があった地域です。そのような中であって、快く今回の依頼を引き受けてくださいました。

異例続きの日々ですが、様々な思いを胸に、木材のぬくもりや美しさを実感する機会となれば嬉しいです。日頃の生活が華やかような、素晴らしい作品ができますこと期待しています。

【各校で事前に準備していただくもの】

- ① 書く言葉(テーマ:「今この瞬間に感じている思い」)を考えてください。書体、書風、構成まで決めておいてください。

② 揮毫に必要なもの

- 筆(言葉に合わせてご準備ください。)
- 硯
- 練習用紙
- 墨(普通墨でも書くことができますが、木簡墨を使うときれいに書けます。絵の具の使用も可能です。)
- 文鎮
- 下敷き



【熊本県からお送りするもの】

- ① 板と台座(板の大きさ約15 cm×約26 cm)



- ② 時計セット

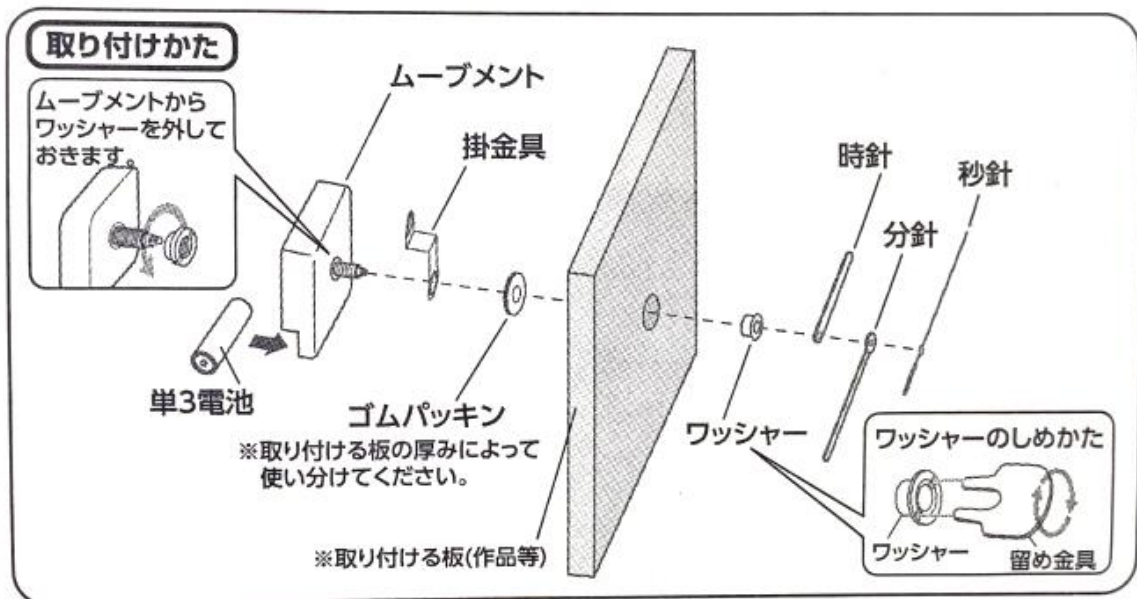


③ 制作手順のプリント

板は縦、横どちらにも使用できます。

【制作手順】

- ①書く言葉の配置を確認して、板に言葉を揮毫します。(板は縦、横に使用できます。)
- ②墨が乾いたら説明書に従い、時計の針を取り付けます。



- ③台座に設置して完成です。



何か不明なことがありましたら、以下の連絡先にお問い合わせください。

【連絡先:熊本県立人吉高等学校 芸術科書道 福迫 南 Tel0966-22-2261】